

かるかる

2015年 **6** 月 vol.237

2015響シリーズ hibiki series 第2弾

響ホール室内楽 フェスティバル

オール・バッハ・プログラム &
金管五重奏・木管五重奏・ピアノ五重奏でお届けする室内楽の祭典

Ayako Takagi



©FUMI

Akiyoshi Sako



©武藤章



2015年 **6月27** 日(土) 開演15:00 (開場14:00)

Hibiki Strings

バッハはいかが!?

【出演者】 迫 昭嘉 [ピアノ・指揮] 高木綾子 [フルート] 白川深雪 [ソプラノ]
別府真也 [バリトン] 中村弘人 [テノール] 響ホール室内合奏団

2015年 **6月28** 日(日) 開演15:00 (開場14:00)

五重奏の調べ

【出演者】 迫 昭嘉 [ピアノ] 響ホール室内合奏団 ほか

会場 **北九州市立 響ホール** 八幡東区平野 1-1-1 国際村交流センター内
TEL.093-662-4010

入場料 指定席 3,000円・一般自由席 2,500円・U-25自由席 1,000円・ペア(自由席) 4,000円

チケット
好評発売中!!

※両目ともに指定席は1階中央ブロック ※当日各500円増、ペアは前売りのみ
※U-25…この公演では、1989年以降生まれの方がすべて対象となり、学生以外も含まれます。
入場時にチケットと一緒に年齢が確認できる証明書を必ずご本人様にご提示ください。

★27日+28日セット券(前売りのみ) 指定席 5,500円・自由席 4,500円

※セット券は、響ホール・北九州芸術劇場プレイガイドおよびオンラインチケットでお取り扱いしています。

主催 (公財)北九州市芸術文化振興財団
共催 北九州市
後援 NHK 北九州放送局 北九州音楽協会

●チケットお取り扱い ◆は店頭販売、電話予約可 ◇は店頭販売のみ

- ◆(公財)北九州市芸術文化振興財団 [093-663-6661/9:00~18:00 土日祝は除く] ◇響ホール [9:00~18:00]
 - ◆北九州芸術劇場5Fプレイガイド [10:00~19:00]
 - ◆チケットぴあ [0570-02-9999/Pコード:254-933] (◇井筒屋小倉店・黒崎店、セブンイレブン、サークルK・サンクスほか)
 - ◆ローソンチケット [0570-084-008/Lコード:83356] (◇主要プレイガイド(井筒屋小倉店・黒崎店、松田楽器店))
- ※前売りでチケットが完売した場合、当日券は販売いたしません。※就学前のお子様のご同伴・ご入場はご遠慮ください。(託児サービスあり・要予約)
※お客様のご希望で購入決定されたチケットは、理由の如何を問わず、取替・変更・キャンセルはお受けいたしていません。また、公演中止の場合を除き、払い戻しはできませんのでご了承ください。

お問い合わせ

(公財)北九州市芸術文化振興財団 音楽事業課
〒805-0062 北九州市八幡東区平野 1丁目1-1 響ホール内

093-663-6661 (受付時間 9:00~18:00 土日祝は除く)
http://www.kicpac-music.jp/

小倉北 **北九州芸術劇場**

〒小倉北区室町1-1-11リバーウォーク北九州6F ☎093(562)2655 公演によって異なります
 西小倉駅 徒歩3分 室町・リバーウォーク 徒歩1分 団年末年始

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	北九州歌謡グランドフェスティバル 水森英夫審査大会	7(日)	10:10 10:00開場	一般 ¥1000 15歳未満無料	北九州歌謡研究会 093(921)4652
	西日本ハワイアン協会 北九州地区フラフェスティバル	20(土)	10:30	一般 ¥1500 子ども(0歳~中学生) ¥500 ※一般のみ当日¥200増	西日本ハワイアン協会 096(342)6670
		21(日)			
	小倉北区連合婦人会 民踊のつどい	25(木)	10:30	一般 ¥500	小倉北区連合婦人会 093(531)9944【安部】
ヤングアメリカンズ・ジャパントア-2015夏in北九州	26(金)	17:00(WS)	WS 無料 ショー ¥1000 ※WSはワークショップです(要事前申込)	NPO法人じぶん未来クラブ 03(6435)9136	
	27(土)	10:30(WS)			
	28(日)	10:30(WS) 17:30(ショー)			
中劇場	YOSHIKOベリ-ダンススタジオ発表会 vol.2	7(日)	13:30	一般 ¥3000	YOSHIKOベリ-ダンススタジオ 090(8620)0327
	「私のエディット」 ～松坂慶子が語るエディット・ピアフの物語～ 名女優・松坂慶子の朗読によってピアフの人生が色鮮やかに舞台上に蘇ります	14(日)	14:00	一般 ¥4500 高校生(的)チケット ¥1500 ※対象:小学生以上	北九州芸術劇場 093(562)2655
	北九州芸術劇場プロデュース/市民参加企画 合唱物語「わたしの青い鳥2015」 親子3世代が響かせる幸せのハーモニー。幸せを探す旅に出かけませんか	28(日)	15:00	大人 ¥1500 子ども(3歳~中学生) ¥1000 マタニティ割引 ¥1000 ※対象:3歳以上	
小劇場	MACHIKO & MICHIKO リリックジョイントコンサート2015	10(水)	14:00	一般 ¥3000	090(1687)3578【都】
	音楽の広場PAM 第107回コンサート ゲスト:左手のピアニスト・智内威雄	14(日)	14:00	一般 ¥1000	音楽の広場PAM事務局 090(9605)3881【岩崎】
	池田みどりジャズコンサート 30th anniversary	19(金)	19:00	一般 ¥3000 ※対象:小学生以上 ※当日¥500増	池田みどりジャズコンサート実行委員会 093(921)6895
	ジョイントコンサート	20(土)	15:00	一般 ¥1000	山田純子 093(776)0872

小倉北 **北九州芸術劇場 市民ギャラリー**

〒小倉北区室町1-1-11リバーウォーク北九州5F ☎093(562)2520
 10:00~19:00※催し初日は準備が終わり次第開場、最終日は17:00まで
 西小倉駅 徒歩10分 西小倉駅 徒歩3分 団年末年始

イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
生誕125年 杉田久女の句を書く 書道	3(水)~9(火)	無料	心輝書道会 成華支部 080(1767)4455
第13回 九州電力北九州OB作品展 絵画・書道・陶芸・写真・その他	10(水)~16(火)	無料	九電九友会 九州支部 093(980)5560
平成27年度 花映会写真展 写真	17(水)~23(火)	無料	花映会 080(1736)3471
創作粘土人形&古布ちりめんを使った手芸展 手芸・その他	24(水)~30(火)	無料	つき乃ねこ 090(1166)9495

八幡東 **北九州市立響ホール**

〒八幡東区平野1-1-1 ☎093(662)4010 八幡駅 徒歩15分 八幡駅入口第一 徒歩10分
 国際村交流センター 徒歩3分 団年末年始・隔月1回(不定休) 240台(有料)

イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
仲道郁代 ピアノ・リサイタル シューマン:幻想小曲集op.12 ほか	4(木)	19:00	一般 ¥4800 U-25 ¥2500 (学生問わず25歳以下、要証明) ※対象:小学生以上 ※全席指定 ※障害者手帳減免 一般のみ¥500引	北九州労音 093(571)0227【野知】
ピアノ発表会	7(日)	13:30	無料 ※全席自由	090(8299)4222【道家】
九州交響楽団 第58回 北九州定期演奏会 篠崎史紀[指揮・ヴァイオリン]	13(土)	15:00	一般 ¥3700 学生(小~大学生) ¥1100 会員 ¥3000 ※対象:小学生以上 ※全席自由	九響チケットサービス 092(823)0101
第4回 ソノリテコンサート 学生 一般	14(日)	13:00	無料 ※全席自由	ソノリテ 093(631)5325【三藤】
アコルデ 3周年コンサート ～音楽を愛する想いが街を繋ぐ ACCORDER「調和」の架け橋～ 響ホール室内合奏団 北九州シティオペラ ほか	21(日)	13:30	¥500 ※全席自由	アコルデ (北九州の音楽文化を支える会) 090(5083)9107【奥村】
2015響シリーズ第2弾 響ホール室内楽フェスティバル『バッハはいかが!?』 迫 昭嘉[ピアノ] 高木綾子[フルート] 響ホール室内合奏団 ほか	27(土)	15:00	指定席 ¥3000 一般自由席 ¥2500 U-25自由席 ¥1000 (学生問わず25歳以下、要証明) ペア(自由席・前売のみ) ¥4000 ※対象:小学生以上 ※当日各¥500増 ※[27日、28日セット券] (前売のみ) 指定席 ¥5500 自由席 ¥4500	(公財)北九州市芸術文化振興財団 音楽事業課 093(663)6661
2015響シリーズ第2弾 響ホール室内楽フェスティバル『五重奏の調べ』 迫 昭嘉[ピアノ] 響ホール室内合奏団 ほか	28(日)			

門司 出光美術館(門司)

門司港区港町7-18 旧大阪商船2F(改装に伴い一時移転) ☎093(332)0251 開10:00~17:00(入館は閉館30分前まで)
 ♪「門司港駅」徒歩1分 ♪「門司C」約8分 休月曜日、展示替期間、年末年始

イベント	期 間(時間は上記)	入 場 料	問合せ先
仙厓と九州の茶陶 仙厓の禅画と九州ゆかりの古唐津、高取の茶陶をあわせて展示。	4/24(金)~6/21(日) 障	一般 ¥600 高・大学生 ¥400 ※中学生以下無料(保護者同伴)	出光美術館(門司) 093(332)0251

門司 関門海峡ミュージアム(海峡ドラマシップ)

門司区西海岸1-3-3 ☎093(331)6700 開9:00~17:00
 ♪「門司港駅」徒歩5分 休年5回

イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
筑前琵琶「平家物語」演奏会	7(日)	11:00	無 料	関門海峡ミュージアム (海峡ドラマシップ) 093(331)6700
		13:00		

門司 旧門司税関

門司区東港町1-24 ☎093(321)4151 開9:00~17:00
 ♪「門司港駅」徒歩3分 休なし

会場	イベント	期 間(時間は上記)	入 場 料	問合せ先
1~2階	『雲城山焼陶芸グループ作陶展』	4(木)~8(月)	無 料	門司港レトロ 総合インフォメーション 093(321)4151
2階	『平成レトロ展』	10(水)~16(火)	無 料 ※10日は12:00から、最終日は15:00まで	
	『手作り二人展』	17(水)~23(火)	無 料 ※17日は12:00から、最終日は15:00まで	
	『小倉南フォトフレンズ会員展』	24(水)~30(火)	無 料 ※24日は12:00から、最終日は12:00まで	

門司 門司港レトロ展望室

門司区東港町1-32 ☎093(321)4151 開10:00~22:00(カフェは20:30まで) 入館は閉館30分前まで
 ♪「門司港駅」徒歩5分 休年4回

イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
天空ジャズ 障	6(土)	18:30	門司港レトロ展望室入館料金必要 大人 ¥300 小人 ¥150	門司港レトロ 総合インフォメーション 093(321)4151

門司 門司市民会館

門司区老松町3-2 ☎093(321)2907 開9:00~22:00
 ♪「門司港駅」徒歩13分 ♪「関門トンネル車道口」徒歩2分 ♪「レトロ東本町1丁目」徒歩3分 休年末年始

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
大ホール	平成27年度 門司区芸術祭 吟詠剣詩舞大会 吟詠剣詩舞	14(日)	10:30	無 料	門司区文化団体連合会
	レトロ選抜歌謡祭 カラオケ発表会	21(日)	9:30	無 料	レトロ選抜歌謡祭 093(341)2546【前田】

門司 旧大連航路上屋

門司区西海岸1-3-5 ☎093(322)5020 開9:00~17:00
 ♪「門司港駅」徒歩5分 休年4回

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
松本文庫 1階	『SF & 冒険映画資料展』	5/8(金)~7/9(木)		無 料	門司港レトロ 総合インフォメーション 093(321)4151
2階	マンスリージャズ 出演:H2O2クインテット	14(日)	14:00	無 料	
	マンスリーシアター 上映作品:『続 男はつらいよ』(1969年 松竹)	28(日)	14:00	無 料	

小倉北 アルモニーサンク 北九州ソレイユホール (旧九州厚生年金会館)

小倉北区大手町12-3 ☎093(592)5405 開公演によって異なります
 ♪「小倉駅」徒歩30分 ♪「西小倉駅」徒歩15分 ♪「ソレイユホール・ムーブ前」徒歩1分
 休年末年始・毎月1回(不定休) 定80台(有料)

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
大ホール	第55回 吹奏楽祭	7(日)	9:30	一般 ¥800 学生 ¥600 ※当日¥200増	北九州吹奏楽連盟 090(1340)5364【辻谷】
	北九州市民文化大学 文化講演会 講師:落語家 春風亭小朝氏	13(土)	13:30	関係者 (随時募集)	北九州市民文化大学 093(522)5008
	北九州記念混声合唱団 第32回定期演奏会	21(日)	14:30	一般自由席 ¥1000 学生 ¥500 中学生以下無料	北九州記念混声合唱団 093(871)0656【坂本】
	伊東ゆかりコンサート2015	24(水)	19:00	A席 ¥5500 B席 ¥5000	MIN-ON北九州 093(884)1833
	宝塚歌劇団「星組」北九州公演 ミュージカル・ロマン『大海賊』-復讐のカリブ海-ほか	27(土)	14:00 18:00	S席 ¥7300 A席 ¥6000 ※対象:小学生以上	西日本新聞イベントサービス 092(711)5491

小倉北 **到津の森公園** 

所小倉北区上到津4-1-8 画093(651)1895 画9:00~17:00
 画「到津の森公園前」徒歩1分 画6/2火、9日火

イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
ANIMAL WONDER LAND ~木から生まれた動物たちの夢の国~ 造形作家の田代雄一さんによる、動物たちが織り成す不思議な世界。	4/5(日)~6/15(月)	無料 入園料が必要	到津の森公園 093(651)1895


小倉北 **北九州市漫画ミュージアム**  etc.

所小倉北区浅野2-14-5(あるあるCity5F6F) 画093(512)5077 画11:00~19:00(入館は閉館の30分前まで)
 画「小倉駅」徒歩2分 画火曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始

イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
クッキングパパと九州・福岡の仲間たち 連載30周年を迎えた、うえやまとち「クッキングパパ」の原画展 	5/30(土)~7/5(日)		一般 ¥500 中学生 ¥300 小学生 ¥150 (常設展セット券) 一般 ¥800 中学生 ¥400 小学生 ¥200 ※小学生未満無料	北九州市漫画ミュージアム 093(512)5077
うえやまとち マンガクッキング 「クッキングパパ」登場料理の作者自身による調理実演	21(日)	16:00~18:00	無料 企画展チケットが必要 ※要事前申込(定員先着50名) ※詳細は漫画ミュージアムHPをご覧ください。	
アニメ映画「この世界の片隅に」監督 片淵須直 トークイベント この史代先生原作の同名漫画のアニメ映画化についての片淵監督のお話です。	6(土)	13:00~14:30	無料 常設展入場料が必要 ※要事前申込(定員先着50名) ※詳細は漫画ミュージアムHPをご覧ください。	
漫画体験 漫画の模写や塗り絵、ペンの使い方など、初心者でも参加できます。	13(土) 21(日)	13:30~16:30	無料 常設展入場料が必要	
漫画スクール テーマ①「背景の描き方(建物や森の描き方)」 ②「カラーイラストの描き方(キャラクターの色の話)」 毎回のテーマにあわせて、プロの道具で漫画を描こう!	①7(日) ②28(日)	13:00~16:00	無料 常設展入場料が必要 ※対象:小学3年生以上 ※要事前申込(定員先着26名)	

小倉北 **北九州市立小倉城庭園**  etc.

所小倉北区城内1-2 画093(582)2747 画9:00~18:00(4月~10月)入館は閉館の30分前まで
 画「小倉駅」徒歩15分、「西小倉駅」徒歩10分 画なし

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
企画展示室	大正・昭和のオシャレ女子 ~夢二・華宵たちが描いた挿絵~ 竹久夢二や高島華宵などが描いた挿絵の原画をはじめ、肉筆画など展示。 	開催中~6/21(日)		一般 ¥300 中学生 ¥150 小学生 ¥100	北九州市立小倉城庭園 093(582)2747
	ギャラリートーク 企画展「大正・昭和のオシャレ女子」の展示解説です。	7(日)	11:00	無料 入館料が必要	
研修室	講演会「夢二・華宵 大正ロマンの画家たち」 大正~昭和にかけて活躍した画家たちの魅力について伺います。	6(土)	14:00	無料 入館料が必要 ※要申込	

小倉北 **北九州市立こども文化会館** (併設到津市民センター) etc.

所小倉北区下到津4-3-2 画093(592)4152 画9:00~17:00
 画「小倉北特別支援学校」徒歩1分、「金田陸橋西」徒歩5分 画月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始 画20台

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
図書室	ビデオ一む こども向けアニメの上映 『トムとジェリー Vol.1』	7(日)	14:00~15:00	無料	こども文化会館 093(592)4152

小倉北 **北九州市立視聴覚センター** etc.

所小倉北区城内4-1 画093(561)3131 画9:30~18:00
 画「西小倉駅」徒歩10分 画「勝山公園」徒歩1分、「北九州市役所」徒歩5分 画月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
スタジオ	子ども映画会 「ダンボ」	14(日)	14:00	無料 (先着50名)	北九州市立視聴覚センター 093(561)3131
	週末映画会 洋画「桑港(サンフランシスコ)」(1936年 アメリカ)	20(土)	14:00	無料 (先着50名)	
	週末映画会 邦画「手紙一郵便配達に命を懸けた男の物語」(2002年)	27(土)	14:00	無料 (先着50名)	


小倉北 **北九州市立男女共同参画センター・ムーブ** 

所小倉北区大手町11-4 画093(583)3939 画9:30~21:30
 画「西小倉駅」徒歩15分 画「ソレイユホール・ムーブ前」徒歩1分
 画所内整理日(毎月最終木曜日及び年4回の第2木曜日)、年末年始 画有料

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
ホール	チャーリー服部歌謡教室合同発表会 カラオケ発表会	6(土)	10:00	無料	チャーリー服部歌謡教室 093(931)7858
	女声合唱団ビオレッティ第8回コンサート「さあ歌おう希望のうた」 合唱	7(日)	14:00	¥1000	女声合唱団ビオレッティ 090(4345)5112
	小笠原亮歌謡塾発表会 カラオケ発表会	21(日)	10:30	無料	小笠原亮歌謡塾 093(533)2206


小倉北 北九州市立美術館分館  

〒小倉北区室町1-1-1リバーウォーク北九州5F ☎093(562)3215 開10:00~18:00(入館は閉館30分前まで)
 小倉駅 徒歩5分、「小倉駅」徒歩10分 小倉・リバーウォーク前 徒歩1分 困年未年始 可有料

イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
生誕100周年 トーベ・ヤンソン展 ~ムーミンと生きる~ 挿絵原画・油彩・写真資料等 	5/23(土)~7/5(日)		一般 ¥1000 高大生 ¥700 小中生 ¥500 ※前売及び20名以上の団体料金 一般 ¥800 高大生 ¥500 小中生 ¥400	北九州市立美術館分館 093(562)3215
ムーミンが美術館にやってくる ~ムーミンと一緒に記念撮影をしよう!!~	7(日)	11:00/13:00 14:30/16:00	無料 ※入口で整理券配布(各回30組限定)	
上記展覧会のギャラリートーク 当館学芸員による作品解説	21(日)	14:00	無料 ただし入館料が必要	

小倉北 北九州市立文学館  

〒小倉北区城内4-1 ☎093(571)1505 開9:30~18:00(入館は閉館の30分前まで)
 小倉駅 徒歩15分、西小倉駅 徒歩10分 小倉市役所前 徒歩2分 困月曜日(祝日の場合は翌日休館)、困年未年始

イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
没後99年 夏目漱石—漱石山房の日々 夏目漱石の自筆原稿や書画、愛用の品などを展示する。 	5/2(土)~6/21(日)		一般 ¥500 中高生 ¥200 小学生 ¥100	北九州市立文学館 093(571)1505
文学講座「漱石の実験—『草枕』と『夢十夜』—」 講師:石井和夫(福岡女子短期大学特任教授) 会場:ムーブ大セミナールーム	1(月)	10:30~12:30	資料代 ¥500 ※定員130名(先着順) ※託児サービスあり(要事前申込)	梅光学院大学 アルス梅光事務局 083(227)1007
文学講座「『土神と狐(賢治)と『こゝろ』(漱石)—恋愛の『神聖』と『罪』—」 講師:中野新治(梅光学院大学教授・学院長) 会場:ムーブ大セミナールーム	8(月)	10:30~12:30	資料代 ¥500 ※定員130名(先着順) ※託児サービスあり(要事前申込)	
文学講座「漱石とドストエフスキー —死の光学をめぐる—」 講師:清水孝純(九州大学名誉教授) 会場:ムーブ大セミナールーム	15(月)	10:30~12:30	資料代 ¥500 ※定員130名(先着順) ※託児サービスあり(要事前申込)	
文学講座「漱石における『文学の力』とは何か—その全作品を貫通するものをめぐって—」 講師:佐藤泰正(梅光学院大学客員教授) 会場:ムーブ大セミナールーム	22(月)	10:30~12:30	資料代 ¥500 ※定員130名(先着順) ※託児サービスあり(要事前申込)	

小倉北 北九州市立松本清張記念館 

〒小倉北区城内2-3 ☎093(582)2761 開9:30~18:00(入館は閉館の30分前まで)
 小倉駅 徒歩5分 小倉城・松本清張記念館前 徒歩1分 困年未

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
企画展示室	清張サロン「『象の白い脚』——松本清張の〈駐在員小説〉——」 【講師】久保田裕子(福岡教育大学教授)	19(金)	14:00~16:00	無料 ※常設展示観覧は別途入場料が必要 ※要事前申込	松本清張記念館友の会・ 松本清張記念館 093(582)2761




小倉北 小倉井筒屋 

〒小倉北区船場町1-1 ☎093(522)3111代 開10:00~19:00※各最終日は16:00に閉場
 小倉駅 徒歩7分 困不定休

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
大画廊	~ヨーロッパの風~ 第7回 荒木淳一 油絵展	3(水)~9(火)	無料	小倉井筒屋 大画廊 093(522)2521
	井口由多可 洋画展 -ヨーロッパ浪漫の旅-	10(水)~16(火)	無料	
	石川珂旦 美の世界展 金工・絵画・立体造形の新しい姿	17(水)~23(火)	無料	
	“心に残る花と風景” 佐藤政弘 絵画展	24(水)~30(火)	無料	
小画廊	穴窯による焼締陶 稲葉幸作展	3(水)~9(火)	無料	小倉井筒屋 小画廊 093(522)2521
	国井證道 墨彩展 <仏画師のこころ>	10(水)~16(火)	無料	
	心象風景 釜山から九州へ 韓国釜山市出身のホウ ビルソク氏の個展。風景画を中心に作品を紹介する。	17(水)~23(火)	無料	
	MUSIC BOX FAIR 2015 オルゴールの世界展	24(水)~30(火)	無料	

小倉北 小倉城 




〒小倉北区城内2-1 ☎093(561)1210 開9:00~18:00(4月~10月)入館は閉館の30分前まで
 小倉駅 徒歩15分、「西小倉駅」徒歩10分 困なし

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
1階 天守閣	小倉城 所藏品展 小倉城 所藏品(書・絵・甲冑他)60点を展示します。 	5/10(日)~ H28.3/27(日)	一般 ¥350 中高生 ¥200 小学生 ¥100	小倉城 093(561)1210
市民の広間	西南女学院短期大学 お菓子の家とシャドーボックス展 西南女学院短期大学の学生による作品展示です。 	開催中~6/7(日)	一般 ¥350 中高生 ¥200 小学生 ¥100	
天守閣4階	第65回武蔵・小次郎まつり写真展 武蔵・小次郎まつりの写真を展示します。 	12(金)~21(日)	一般 ¥350 中高生 ¥200 小学生 ¥100	



小倉北 水環境館 

〒小倉北区船場町1-2 ☎093(551)3011 開10:00~19:00
 小倉駅 徒歩10分、「西小倉駅」徒歩10分 勝山橋 徒歩1分、「魚町」徒歩3分 困年未年始


会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
多目的ホール	水曜コンサート「歌とピアノの奏べ」 歌:酒井 洋子 ピアノ:湯田 美津子	3(水)	14:00	無料	水環境館 093(551)3011
	水曜コンサート「バイオリンとピアノの奏べ」 バイオリン:加来 洋子 ピアノ:湯田 美津子	17(水)	14:00	無料	

小倉南 **小倉南生涯学習センター**    所小倉南区若園5-1-5 ☎093(931)1286 時9:00～22:00 車「小倉南区役所」徒歩1分、「企数中学校前」徒歩2分
 車「モリール」北方駅」徒歩12分 休月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	カラオケ発表会	7日	9:20	無料	藤乃会 090(8830)9983
	吟詠コンクール	14日	10:30	無料	吟詠剣詩舞道連盟青嵐 090(9729)6944【岡本】
	第41回前期吟剣詩舞大会	28日	9:30	無料	北部九州吟剣詩舞連盟 093(645)5295【布谷】
コナラ展示	陶芸	9日～14日	9:00～17:00	無料 ※9日は13:00から、14日は12:00まで	南陶会A 093(921)5917【米本】

若松 **若松市民会館**   所若松区本町3-13-1 ☎093(771)8131 時9:00～22:00
 車「若松駅」徒歩1分 車「大橋通り」若松駅」若松市民会館前」徒歩2分 休年末年始 車110台(共用)

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	プアレイ ホイケ フラダンス	21日	13:00	¥500	フラハーラウ プアレイ 093(791)1282
	澤田理絵 ソプラノコンサート ピアノ・ソプラノ・ヴァイオリン	27日	19:00	¥2000	澤田理絵を支援する会 093(771)7104

八幡東 **北九州イノベーションギャラリー (産業技術保存継承センター)**  所八幡東区東田2-2-11 ☎093(663)5411 時平日9:00～19:00、土日祝日17:00まで(入館は閉館30分前まで)
 車「スペースワールド駅」徒歩5分 車「いのちのたび博物館」徒歩3分
 休月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始 車大型30台、普通300台(有料)

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
企画展示	世界文化遺産登録応援展「東田ものがたり」 本年、世界文化遺産登録を申請中である八幡製鐵所の黎明期を紐解いた企画展です。 	開催中～6/21日	大人 ¥300 高生 ¥100 中学生以下無料 ※対象:小学生以上	北九州イノベーションギャラリー 093(663)5411
展示	パネル展「八幡製鐵所から広がる北九州市の近代化産業遺産」 明治以降、急速に近代化した北九州に残る、産業遺産など150点の写真で巡ります。	開催中～6/28日	無料 ※対象:小学生以上	

八幡東 **北九州市立旧百三十銀行ギャラリー**   所八幡東区西本町1-20-2 ☎093(661)9130 時10:00～18:00
 車「八幡駅」徒歩5分 休年末年始

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
ギャラリー	赤煉瓦コンサートVol.5 ピアノ、ヴァイオリン、チェロによるコンサート	6日	14:00～15:30	¥2000 ※当日¥500増	旧百三十銀行ギャラリー 093(661)9130
	新生流 あじさい展 花とかたらいあじさい展	13日～14日		無料 ※最終日は16:00まで	
	唯、一丁の「ヴィオラ・アルタ」で綴る独演会 今回は、他では聴けない各時代の可愛い小品コレクションをお楽しみください。	20日	15:00～18:00	¥2700	

八幡東 **北九州市立いのちのたび博物館 (自然史・歴史博物館)**   所八幡東区東田2-4-1 ☎093(681)1011 時9:00～17:00(入館は閉館30分前まで)
 車「スペースワールド駅」徒歩5分 車「いのちのたび博物館」徒歩1分
 休年末年始、6/22日～28日 車大型30台、普通300台(有料)

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
	「明治日本の産業革命遺産」世界文化遺産登録応援展「炭鉱の記録と記憶」 筑豊・北九州の炭鉱の実像を記録資料などから探る 	開催中～21日		要常設展観覧料 大人 ¥500 高生 ¥300 小中生 ¥200	いのちのたび博物館 093(681)1011
	ぼけっと企画展 「教授を魅了した大地の結晶」-北川隆司 鉱物コレクション200選- 	開催中～21日		要常設展観覧料 大人 ¥500 高生 ¥300 小中生 ¥200	
	歴史講演会「吉田松陰と松下村塾」 講師:萩博物館 道迫 真吾氏 話題の萩の歴史について解説	13日	13:30	資料代 ¥800 ※小学生以下は保護者の参加が必要	
	たいけん講座「親子de! 野菜からDNAをとりだしてみよう!」 親子でチャレンジ! お料理感覚でできるDNA実験を楽しもう!!	21日	13:30	保険代 ¥50 ※対象:小学2～6年生とその保護者 ※要申込	

八幡東 **北九州市立児童文化科学館**  所八幡東区桃園3-1-5 ☎093(671)4566 時9:00～17:00(入館は閉館30分前まで)
 車「市立児童文化科学館前」徒歩5分 休月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
会議室	サイエンスショー 「期待に応えて、気体の性質アラカルト」	14日	14:30～15:20	無料	児童文化科学館 093(671)4566
プラネタリウム 屋上	星の観望の夕べ プラネタリウム観覧後、春の星空を望遠鏡で観察します。 	20日	19:30～21:00	大人 ¥100 中高生 ¥70 小学生 ¥50 ※中学生以下は保護者同伴 ※先着150名、6/6日電話受付開始	

八幡東 現代美術センター CCA 北九州

〒812-0261 八幡東区尾倉2-6-1-3F ☎093(663)1615 10:00~17:00(展覧会開催時のみ)
 八幡駅 徒歩8分 休年末年始

イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
一人のアーティストを語る -市民美術大学 美術講座(前期)- 「現代美術作家について語る 束芋の味」 国立国際美術館 植松 由佳	6(土)	15:00	¥500 ※要事前申込	現代美術センターCCA北九州 093(663)1615
一人のアーティストを語る -市民美術大学 美術講座(前期)- 「ミラノの虎 タイガー立石のイタリア時代」 埼玉県立近代美術館 平野 到	13(土)	15:00	¥500 ※要事前申込	
一人のアーティストを語る -市民美術大学 美術講座(前期)- 「ゲルニカ ピカソのゲルニカをめぐる」 武蔵野美術大学 田中 正之	20(土)	15:00	¥500 ※要事前申込	

八幡東 八幡市民会館

〒812-0261 八幡東区尾倉2-6-5 ☎093(671)6061 9:00~22:00
 八幡駅 徒歩7分 八幡駅入口第一 徒歩5分 休年末年始 110台(共用)

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	キングレコード歌謡祭in北九州 角川博、真木柚布子、夏木綾子、水田竜子、岩出和也、井上由美子	3(水)	12:00	S席 ¥4000 A席 ¥2800 ※シングルCD付	矢野楽器店 093(631)3331【森】
	第55回郷土民謡民舞全国大会 第40回記念九州地区予選大会	7(日)	10:00	無料	一般財団法人日本郷土民謡協会 九州地区連合会 093(652)3248【葛城】
	第28回 中之島流大正琴福岡県本部発表会	21(日)	10:30	無料	中之島流大正琴九州地区福岡県本部 093(473)6648【谷口】
美術室	第17回 親しむ書 作品展 書 約130点	1(月)~ 7(日)	10:00~ 18:00	無料 ※1月は12:00から、7日は16:00まで	清和会 093(651)5205【下山】

八幡西 黒崎井筒屋

〒812-0261 八幡西区黒崎1-1-1 ☎093(643)5111(代) 10:00~19:00※各最終日は17:00に閉場
 黒崎駅 徒歩7分 休不定休

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
ギャラリー	初夏ガラスとコーヒー・ティーカップ	2(火)~7(日)	無料	093(643)5268
	初夏を楽しむ 染創作服と古布の洋服展	9(火)~14(日)	無料	
	花田和彦 作陶展	16(火)~21(日)	無料	
	鍋島緞通展	23(火)~28(日)	無料	

八幡西 黒崎びびしんホール (北九州市立黒崎文化ホール)

〒812-0261 八幡西区岸の浦2-1-1 ☎093(621)4566 9:00~22:00
 黒崎駅 徒歩5分 (有隣) 黒崎駅 徒歩8分 熊手四ツ角 徒歩1分
 北九州都市高速「黒崎」C5分 休年末年始

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	信用金庫の日「びびしん寄席」	3(水)	19:00	無料 ※要整理券	福岡びびき信用金庫 093(661)2414【藤本】
	第69回北九州合唱祭	7(日)	13:00	¥800	福岡県合唱連盟北九州支部 093(245)2059【岩崎】
	青木つくし門下生による第15回声楽発表会	14(日)	14:30	無料	つくしの会 090(7152)6261【青木】
	ミュージカル「広い宇宙の中で」	29(月)	19:00	一般 ¥5000 高校生以下 ¥3500 親子ペア券 ¥7000 友の会 ¥4000 ※対象:小学生以上 ※全席自由	黒崎びびしんホール 093(621)4566
中ホール	ヴェルデ音楽コンクール ピアノ部門北九州地区予選	7(日)	13:00	無料	ヴェルデ音楽コンクール実行委員会 092(451)6766
	ピティナピアノコンペティション北九州予選	20(土)~ 21(日)	10:30	無料	ヤマハミュージッククリエティング小倉店 093(531)4342【河嶋】

八幡西 北九州市立美術館 黒崎市民ギャラリー

〒812-0261 八幡西区黒崎3-15-3コムシティ3F ☎093(644)5206 9:00~19:00(入館は閉館30分前まで)※企画展により異なる
 黒崎駅 徒歩1分 休年末年始

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
展示室全	書遊クラブ成人会員作品展 書	5(金)~ 7(日)	9:00~ 18:00	無料 ※5金は13:00から、7日は16:00まで	日本習字北九州遠賀地区支部長会 書遊クラブ 093(691)5143【中野】
	第45回世界児童画展 福岡・佐賀県展 児童画	20(土)~ 21(日)	10:00~ 17:00	無料 ※21日は15:00まで	(公財)美育文化協会 03(5825)4801【下枝】
展示室1	UFO・ミステリーサークルパネル展 講演会	14(日)	11:00~ 17:00	無料	JRM福岡 080(5888)3137【宮原】
	三宅梵刻字作品展 書	22(月)~ 28(日)	9:00~ 17:00	無料 ※22日は11:00から、28日は16:00まで	九州千歳会 093(471)6441【三宅】

戸畑 北九州市立美術館本館

〒戸畑区西鞆ヶ谷町21-1 ☎093(882)7777 開9:30~17:30(入館は閉館30分前まで)
 ☎「美術館口」徒歩10分、「七条」美術館口より無料シャトルバス運行 休月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始 ☎180台

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
展示室	コレクション展 特集 版画芸術への誘い <後期> 版画 障	4/29(水)祝~6/28(日)	一般 ¥150 高大生 ¥100 小中生 ¥50	北九州市立美術館本館 093(882)7777
市民ギャラリー	新世紀展 洋画	9(火)~14(日)	無料	新世紀美術協会福岡支部 093(791)4905【藤田】
	第37回日本新工芸九州展 工芸	16(火)~28(日)	無料	九州新工芸家連盟 0952(29)5730【白武】
	第28回ナス会 洋画、型絵染、陶芸	6/30(火)~7/5(日)	無料	ナス会 093(653)0851【長尾】

戸畑 戸畑市民会館(ウェルとばた内)

〒戸畑区汐井町1-6 ☎093(871)7200 開9:00~22:00
 ☎「戸畑駅」徒歩1分 ☎「戸畑駅」徒歩1分 休年末年始

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	小出裕章さん講演会…100年後の人々へ 原発の危険性を40年以上にわたって指摘してきた小出裕章さんによる講演会 障	6(土)	13:30	大人 ¥1000 大学生・障がい者 ¥500 高校生以下無料 ※託児有(要事前申込)	さよなら原発北九州連絡会 093(452)0665【深江】
	北九州楽友協会 ジョイントリサイタル 渡邊博(ピアノ) 森田照子(ソプラノ) 他	7(日)	14:00	一般 ¥2000 学生 ¥1000	北九州楽友協会 093(622)1900【江里口】
	ウェルとばた 初夏のをどり 戸畑区内で活躍している日本舞踊4団体と女性和太鼓の団体による発表会	14(日)	11:30	¥1000 小学生以下無料 ※当日 ¥500増	ウェルとばた総合案内 093(871)7200【蔵島】
	森田千翔会 カラオケ発表会	21(日)	10:00	無料	森田千翔会 093(791)5712【森田】
	エンジェルハートコンサート イン 北九州 No.10 I部 北九州市少年少女合唱団 II部 メゾソプラノと一流音楽家3人とのコラボです。	27(土)	14:00	一般 ¥2500 小中高生 ¥1500 ※当日各 ¥500増 ※障がい者・介助者など400名を無料招待	エンジェルハートコンサート イン 北九州 No.10実行委員会 090(1193)2525【仰木】
	PROM2015	28(日)	16:30	無料	株式会社ミュージックリテイリング小倉店 093(531)4344【宮川】
中ホール	日本舞踊勉強会 障	7(日)	11:30	¥1000	(公)日本舞踊協会 093(551)1300【花柳】
	王基敏チェロリサイタル ベートーヴェン チェロソナタ4番、ブルッフ コル・コドリ、シューマン アダージョとアレグロなど 障	20(土)	14:00	¥2500 ※中学生以下30名まで無料 ※障がい者20名まで無料(ただし満席以外のとき)	王基敏チェロスタジオ 090(9471)6802【王】
	癒音工房10周年感謝のスペシャルコンサート 癒音工房八幡教室・記念演奏会	21(日)	14:00	一般 ¥2000 高校生以下 ¥1000 ※当日各 ¥500増	北九州楽友協会 093(622)1900【江里口】
	ピアノ発表会	27(土)	13:30	無料	090(3196)3211【宮本】
	後藤ピアノ教室 ピアノ発表会	28(日)	12:30	無料	後藤ピアノ教室 093(931)2685【後藤】

戸畑 戸畑生涯学習センター

〒戸畑区中本町7-20 ☎093(882)4281 開9:00~22:00
 ☎「戸畑駅」徒歩3分 ☎「浅生市場前」徒歩1分 休月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
市民ギャラリー	木本絵画教室展 水彩・油彩	16(火)~21(日)	10:00~17:00	無料 ※16日は12:00から、21日は16:00まで	木本絵画教室 093(581)3366
	木本重利 個展 油彩	23(火)~28(日)	10:00~17:00	無料 ※28日は16:00まで	木本重利 093(581)3366

3軒茶屋婦人会6「ス・ワ・ン」

女はいつも優雅な顔してもがいている

女子高生から老婆まで、《女》の生態を女性よりも鋭く描くユニット「3軒茶屋婦人会」待望の新作公演は、違う時代、違う場所に生きる3人の女たちの物語。信じる、騙す、騙される、けれど信じる—そんな女の性を浮き彫りにしながら、いつしか物語は予期せぬ繋がりに。狂おしくドラマティックな、女たちの真剣勝負がはじまります。

- ◆作・演出：G2&3軒茶屋婦人会
- ◆出演：篠井英介、深沢敦、大谷亮介
- ◆会場：北九州芸術劇場 中劇場
- ◆料金：全席指定
一般 5,000円
高校生(約) チケット 1,500円

チケット好評発売中!!

7月 25(土) 26(日)
13:00 (12:30開場)



お問合せ先 北九州芸術劇場 TEL 093-562-2655 チケット取扱 北九州芸術劇場プレイガイド(10:00~19:00)・オンラインチケット・TEL 093-562-8435(10:00~17:00/土日祝除く) 響ホール事務局(9:00~18:00)/チケットぴあ(Pコード: 442-529)/ローソンチケット(Lコード: 88245)

ジャンルごとに色分けして表記しています。

演劇・舞踊 音楽 美術・展示 etc. 映像・その他催し

※5月12日現在の情報です。
 ※催しは内容など変更になる場合がございます。

障 障害者手帳減免があります

北九州市芸術文化情報誌「CulCul」・「かるかる」



2015年6月号
表紙イメージ
「夢と希望の輝き。」

発行日/2015.6.1 発行/北九州市 編集・制作/(公財)北九州市芸術文化振興財団 出版事業課
 〒805-0019 北九州市八幡東区中央 2-1-1-7F TEL:093(662)3012 FAX:093(662)3016 北九州市印刷物登録番号 第1508003A号

情報コーナー

■黒崎ひびしんホール開館3周年記念 日野皓正JAZZライブ

7月1日(水)午後6時30分開場、同7時開演。黒崎ひびしんホール大ホール(八幡西区岸の浦)。日本人として初めてブルーノートレーベルと契約、国際的なトランペット奏者、ヒノテルが黒崎に来る! 全席指定。入場料、一般4500円、友の



『日野皓正JAZZライブ』チラシ

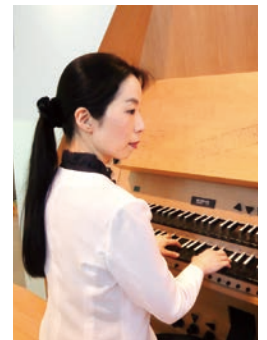
会4000円、高校生以下3000円。未就学児童入場不可。黒崎ひびしんホール

093(621)4566

■パイオルガン&北九州交響楽団コンサート

7月12日(日)午後2時開場、同3時開演。アルモニーサンク北九州ソレイユホール(小倉北区大手町)。出演パイオルガン井原由紀、北九州交響楽団。全席自由。入場料、大人(高校生以上)800円、子ども(小・中学生)500円、親子ペア(大人+子ども)1000円。未就学児入場不可。

(公財)北九州市芸術文化振興財団音楽事業課
093(663)6661



オルガニスト 井原由紀

■筑前木屋瀬祇園祭

7月11日(土)〜12日(日)。北九州市立長崎街道木屋瀬宿記念館付近(八幡西区木屋瀬/須賀神社一帯)。江戸の雰囲気色濃く残す木屋瀬の町並み。須賀神社の祭典に奉仕する氏子の山笠行事を今も受け継ぐ。現在では2台の山笠が町を練り回るほか、長崎街道を駆け抜ける「追山」も祭りの見せ場です。北九州市立長崎街道木屋瀬宿記



木屋瀬祇園山笠

念館
093(619)1149

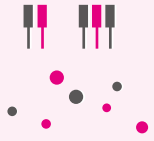
■ロシアバレエ グラン・ガラ

7月30日(木)午後6時30分開場、同7時開演。アルモニーサンク北九州ソレイユホール(小倉北区大手町)。ポリシヨイ、マリインスキー、など世界最高峰の劇場で活躍するバレエのトップダンサーたちが北九州に来る。特別出演に昨年ローザンヌコンクールで優勝した二山治雄。予定演目は「ドン・キホーテ」「カルメン組曲」「海賊」「バヤデルカ」「瀕死の白鳥」他。全席指定。入場料、SS席10000円、S席8500円、A席6500円、B席4500円。未就学児入場不可。ヨランダオフィス・チケットセンター
092(406)1771



『ロシアバレエ グラン・ガラ』チラシ

永野栄子
いろはに
ぴあの



「今どきの若いもんは・・・」とよく耳にします。これってネガティブな意味合いですよね。私、今の若いもんは「すごい!」って思うのです。若い人たちがたくさん見てきている、あのジャーニー喜多川さん(知り合いではありませんが)もそのようにおっしゃっているのです、間違いのないと思います。

うちの若いもん

では柔道で優勝し、勉強も頑張り、ピアノはもちろんかなりの腕前。中学一年男子。事々興味は尽きず、音楽、絵画、政治、歴史、宗教など関心の幅も広い。彼は、神様とお話することだ

てできるようです。ピアノの練習中には、作曲家(故人)がやって来て、弾き方を教えてくれるそうです。音楽が身近にある、楽器を奏でる、そのことで何かプラスアルファの感性が芽生えるのでしょうか。こんなにも個性的で才能豊かな子どもが育つとは、つい感動を覚えます。こんな若いもんたちがいれば、日本の将来は明るい。彼らの思いや能力が存分に生かせる、そんな幸せな日本づくり、大人たちは頑張りましょう!

CulCulの主な設置場所

市内JR駅、市民会館、市民センター、生涯学習センター、図書館、市内体育施設、北九州空港、男女共同参画センター・ムーブ、井筒屋、モノレール駅、レインボープラザ、北九州芸術劇場プレイガイド・インフォメーションなど

「CulCul」を電子ブックでも閲覧することができます

パソコン版 (公財)北九州市芸術文化振興財団のホームページからご覧になれます → [北九州文化](#) 検索
URL: <http://www.kicpac.org/> ※TOPページ左メニューの出版事業からCulCulを閲覧できます

スマートフォン・タブレット版 無料の電子ブック閲覧アプリ「ActiBook」でご覧になれます
①「App Store」または「Playストア」からアプリをインストール
②「ActiBook」アプリを立ち上げて「検索」メニューから「culcul」で検索 [ActiBook](#)

「かるかる」をPDFでも閲覧することができます

ホームページからご覧になれます → [かるかる](#) 検索
URL: <http://www.kicpac.org/culcul/index.html>

二次元コードからでもご覧になれます。





旺なつき



かとうかず子



島田歌穂



高橋紀恵



根岸季衣



原日出子

原爆の投下目標地だった小倉。 戦後70年の今、改めて考えたい、 戦争と平和。

1945年8月、日本に二発の原子爆弾（原爆）が投下されました。

一つは広島、そしてもう一つは長崎。小倉市（現在の北九州市小倉北区）も、原爆投下目標地の一つでした。天候や状況が違えば、今の私たちの生活は全く異なったものになっていたか

もしれません。終戦から時が流れ、当時を知る人が減る一方、「記憶を語り継ぐ」責任をより強く感じる戦後70年の今年、原爆の体験を記憶に留めたい、とつくられた朗読劇「この子たちの夏」が北九州芸術劇場で上演されます。

戦争の記憶を後世へ

1985年の初演以来、日本全国で778回上演されてきた「この子たちの夏」。唯一の原爆による被爆国となった日本において、その経験を記憶に留めたいと、原爆を経験した人々が残した手記や詩歌など膨大な資料の中から、「母と子」というテーマに沿って選び取られたものが朗読劇としてまとめられています。

大豆ごはんを食べなかった息子を叱ったまま学校へ送り出した母の後悔。校庭で家族を茶毘に付した少年の思い。明日も今日と同じように変わらぬ日々が続いていく、と当たり前のよう

に思っていた、そんな日常が一瞬にして崩れさるといふ体験と大きな喪失を抱えて生き続ける日々。その中で紡がれる一つの言葉が、あの日から遠く離れた今を生きる私たちに語りかけます。

本作で用いられる文章を書いた人々も、その多くはすでに亡くなっていることでしょう。原爆という出来事を扱いながら、その言葉が私たち自身の言葉でもあるように感じるのは、親子を思い、子が親を思う気持ちの普遍性もさることながら、私たちの誰もが日々を生きる上で抱えざるを得ない、喪失という体験の深さもあつてのことかもしれません。身近な人の死や、些細なきっかけで生じる生活や人間関係の変化。震災が引き起こした自然災害や原子力発電所の事故による故郷の喪失。さらに世界的な政情不安と、無くなることのない戦争と人々の争いの渦中にある世代として、原爆や戦争を直接的には知らなくても、共有可能な体験は確かにあると感ぜられます。

新たに生まれ変わった「この子たちの夏」

本作は、演劇制作体「地人会」によって戦後40年の節目の年に創作され、2007年まで全国

各地で上演されました。地人会の活動停止により、いったんは上演が終了しましたが、地人会新会の旗揚げと共に、2011年より再開。出演する女優も、全員が戦後世代となりました。戦争体験の無い女優が、創作を通して戦争を受け止め表現へと昇華することで、本作もまた新しい作品として生まれ変わったといえるでしょう。「この子たちの夏」は、過去にも数回、北九州で上演されていますが、今回の女優陣による公演は初めてとなります。

戦争を知らない世代が語り部となり、さらに遠い未来の世代に向けて、戦争の記憶を受け継ぐ。その場にぜひ立ち会っていただき、夏の一日、ほんのつかの間、70年前のあの日へ想いを馳せていただければと思います。

Information

戦後70年平和祈念
「この子たちの夏」1945・ヒロシマ ナガサキ

【日時】7月5日(日)午後3時開演
【会場】北九州芸術劇場 中劇場
【チケット料金】
大人3000円、ユース(24歳以下・要身分証提示)1500円
※全席指定 ※未就学児入場不可
【チケット取扱い】
北九州芸術劇場プレイガイド
オンラインチケット 他
【お問合せ】北九州芸術劇場 093(562)2655

『シティーハンター』
連載開始30周年



©北条司/NSP 1985



©北条司/NSP 1985 西日本新聞朝刊 2015年2月26日掲載

漫画
hiroba

漫画と北九州

北九州市漫画ミュージアム 図書担当

古川清香 Sayaka Furukawa

今回は、連載開始から30年を迎えた『シティーハンター』を紹介しましょう。

1980年代から90年代にかけて、集英社の少年漫画誌『週刊少年ジャンプ』はすごい勢いで発行部数を伸ばしていき、90年代半ばには600万部を達成。『シティーハンター』はそのジャンプの人気を支えた作品の一つでもありました。当時連載されていた作品には『キャプテン翼』『北斗の拳』『ドラゴンボール』さらに『聖闘士星矢』『スラムダンク』などあり、アニメ化もされたメガヒット作品

がめじろ押しでした。

作者の北条司氏は、北九州市小倉の出身。九州工業高校、九州産業大学を卒業しました。1980年『週刊少年ジャンプ』に『おれは男だ!』でデビュー。81年に『キャッツ♥アイ』で連載デビュー、『シティーハンター』は85年から91年まで連載、そして現在は『シティーハンター』の平行ワールドとして描かれる『エンジェル・ハート』を『月刊コミックゼノン』で連載中です。

『シティーハンター』主人公の冴羽獠は、探偵業や身辺警護

など危険な仕事を請け負うプロのスイーパー(掃除人)。普段はだらしなく、プレイボーイで、いつも女性を追いかけるので、パートナーの植村香から怒られてばかり。しかし、腕前は裏社会ナンバーワンと言われ、鍛え上げられた戦闘能力に加え情報戦にも強く、そして相手への思いやりも忘れないと、三枚目と二枚目を自然と持ち合わせたキャラクターが魅力となつて、今でもファンの心をつかんで離しません。

「XYZ(Ⅱ後がない)」と記す、という実際にできそうな方法であったこともありすが、北条氏の写実的な画力と映画のような画面構成によるところも大きかったでしょう。

一見ハードボイルドなアクション作品、と思われるでしょうが、作者は『シティーハンター』はギャグ漫画だと言っています。さらに全体を通じて、人間愛、家族愛を感じさせ、キャラクター達の交流が温かな読後感を与えてくれる名作です。

作者の出身地である北九州市でも、連載開始30周年を迎えた『シティーハンター』を大きく取り上げていきます。先日、連載開始の記念日であった今年の2月26日には西日本新聞にシティーハンター特集が掲載されました。今後の展開にもぜひ注目していただきたいと思えます。

また、連載が進む上で読者が気になるのがパートナーの香との関係。彼らの信頼関係や愛情の合ったアクションが回を追うごとに高まっていくのを大変楽しみにしていました。さらにこの作品の特徴は、新宿に行けば獠たちに会えるのではないかと思わせるほどの臨場感が漂っているところです。依頼方法が新宿駅東口の掲示板に

Information

【お問合せ】

北九州市漫画ミュージアム
093(512)5077

【開館時間】

午前11時～午後7時(入館は午後6時30分まで)

【休館日】毎週火曜日(休日の場合はその翌日)

【常設展示入館料】※()内は団体料金

一般400円(320円) 中・高生200円(160円)

小学生100円(80円) 小学生未満 無料

美術 hiroba

美術館へ行こう！

北九州市立美術館 学芸員
長峰 真奈美 Manami Nagamine



参考作品:「夏の家」再現 撮影:光齋昇馬
提供:ギャラリーエークウッド

北九州市立美術館分館 展覧会 生誕100周年 トーベ・ヤンソン展 「ムーミンと生きる」

「ムーミンと生きる」

世代を超えて多くの人に愛され続ける「ムーミン」。日本では、1969年から放映されたテレビアニメーションによって広まりました。昨年、「ムーミン」シリーズの作者トーベ・ヤンソン（1914～2001）の生誕100周年を記念し、フィンランドの国立アテネウム美術館で大回顧展（2014年3月～9月）が開催されました。今回、日本巡回展として再構成され、トーベ・ヤンソンの生涯に焦点を当て、知られざる画家としての業績を本格的に紹介します。

トーベ・ヤンソンはフィンランドを代表する芸術家です。画家、小説家、挿絵画家、漫画家、舞台美術家など多岐にわたるジャンルで豊かな才能を発揮しました。

トーベは首都ヘルシンキで生



トーベ・ヤンソン 撮影:ペル・ウロフ・ヤンソン
撮影年代:1960年代終わりから1970年代初頭
© Tove Jansson Estate



『ガラム』1944年10月号表紙
タンペレ市立美術館ムーミン谷博物館 1944年
© Tove Jansson Estate

まれ、父は彫刻家、母は挿絵画家、そして自身や二人の弟たちも芸術家という一家に育ちました。両親の影響もあり、子どものころから画家になることを目指し、政治風刺雑誌『ガラム』の挿絵画家としてデビューしたのは15歳の時でした。以来画家として活動しながら、美術学校で絵画を学び、個展を重ねます。しかし、そのころの故郷フィンランドは戦争による緊張感と不安が漂っていました。その戦争の恐怖から逃れるために、書き始めたのがムーミン物語です。戦時中、『ガラム』の挿絵にサインの代わりとして描いていたキャラクターに、ムーミンとロールと名付けて主人公とした物語は、1945年に小説『小さなトロールと大きな洪水』として出版されました。最初の反響は大きくありませんでしたが、



『絵本『ムーミン谷へのふしぎな旅』挿絵』タンペレ市立美術館ムーミン谷博物館
1977年 © Moomin Characters™

その後、英国の新聞『イヴニング・ニュース』で連載漫画として掲載され大好評を得て、トーベの名は一躍世界に知られるようになります。「ムーミン」シリーズは彼女のライフワークとなり、ムーミン物語は70年までに全9作出版され、誕生から現在に至るまで世界中で愛読されています。

本展では、代表作「ムーミン」シリーズはもちろん、『不思議の国のアリス』『ホビットの冒険』といった児童文学の挿絵原画、今まで日本ではあまり紹介されてこなかったトーベの油彩画や政治風刺画、壁画のための習作や舞台衣装のスケッチ、写真資料など約400点を展示

します。また、1964年から91年まで彼女がほぼ毎年夏を過ごしたクループ島の「夏の家」を会場に再現、島で過ごすトーベの生活を映し出した88年の映画『ハル 孤独の島』を編集した特別映像も上映します。北欧の風土に根差し、ムーミンを生み出し、ムーミンと共に生きてきたトーベ・ヤンソンの全貌に迫ります。

Information

生誕100周年 トーベ・ヤンソン展
～ムーミンと生きる～

【会期】5月23日(土)～7月5日(日) ※会期中無休
【開館時間】午前10時～午後6時
(入館は午後5時30分まで)
【観覧料】一般1000円(800円)、
高・大生700円(500円)、小中生500円(400円)
※()内は前売りおよび20名以上の団体料金
【お問合せ】
北九州市立美術館分館(リバーウォーク北九州5F)
093(562)3215

Event

<ムーミンが美術館にやってくる!>
～ムーミンと一緒に記念撮影をしよう!!～

【日時】5月23日(土)、6月7日(日) 各日
①午前11時～ ②午後1時～
③午後2時30分～ ④午後4時～
※各回30分前より美術館入口で整理券を配布します。
(各回30組限定)

<当館学芸員によるギャラリートーク>
【日時】5月31日(日)、6月21日(日)各日午後2時～
【場所】展覧会場内
※申し込み不要、観覧料が必要です。



『松本清張短編全集2
青のある断層』
(光文社文庫)



清張アラカルト

北九州市立松本清張記念館 学芸担当主査

中川里志 Satoshi Nakagawa

二つの『玉碗記』 ぎよくわん

——松本清張と井上靖(2)

松本清張が昭和20年代に、井上靖の『玉碗記』や『漆胡樽』などの「西域」ものを読んで、作家になる前からその存在と作品を意識していたであろうことは、本誌昨年9月号に書いた。今回はその続きである。

1963年12月15日刊行の『松本清張短編全集2 青のある断層』（光文社）に、63年11月の日付入りの清張自身の「あとがき」が付いている。芥川賞を受賞しデビューした53年の9月、「オール讀物」に清張の『権妻』という作品が掲載されたとき、編集会議の席上で『権妻』を推した婦人編集者が（私のことを第二の井上靖になるだろうと言った）ということ聞き、（私はそれを聞いて満足した）と書いている。当時、井上靖の「人と作品」に好意を寄せ評価していたのだろう。続けて（実際、私は井上靖の出現がなかったら、何を目標にして作品を書いていかかわらなかった。井上氏によって私の行く道は決定した）と、10年前を振り返って述懐している。ここには、文

筆修業のない成り立ての作家として清張が、井上靖の作品を参考にしていた痕が見て取れる。具体的には、前出の『玉碗記』

『漆胡樽』『僧行賀の涙』やほかの歴史物などを読んで、そこに自分に合った作品のテーマを見出し、書く『目標』としたのかもしれない。さらに、清張のちに発表する作品に目を広げてみると、『目標』とした井上靖の作品として、『ある偽作家の生涯』（51年10月、『新潮』）などの美術関係の作品も挙げられよう。この作品は、ある著名な日本画家の「伝記」の執筆を頼まれた主人公が、取材のため訪れた地方の画家の偽作に出会う。そして、偽作を描いた画家の友人の生涯に興味を持ち追いかけるうちに、その偽作家の堕ちていく悲劇的な生き様が浮かび上がる物語である。ここには、画家の「伝記」と「贋作」のモチーフがある。のちに清張は『真贋の森』『青のある断層』で絵画の贋作を取り扱い、『裝飾評伝』で岸田劉生をモデルにした「評伝（伝記）」に隠

された天才画家と親友の一人の女性をめぐっての確執を書くことになる。（『真贋の森』『裝飾評伝』は新潮文庫『黒地の絵』に収録）

また、これなどは『目標』とは違うかもしれないが、清張に『礼遇の資格』（72年2月、『小説新潮』）という作品がある。これには主人公の骨董コレクシヨンとして西アジア出土の「シリンドラー・シール（円筒印章）」が出てきて、夫と若い妻とのあいだに生じた殺意を描く心理サスペンスに、息抜きの潤いと余裕を加えている。同じ円筒印章が重要な道具立てとして出てくる井上靖作品に、『古い文字』（62年12月、64年6月の『文藝界』に分載）がある。こちらの方は若い考古学者が主人公で、旅行中手に入れた、古代のアッカド文字とインダス文字が併記された、つまりそれぞれで読めなかったインダス文字の解説の鍵となるかもしれない、貴重な円筒印章そのものとそれに対する研究者の関わり方が重要な要素となっているフィクションで、清張の『礼遇の資格』とは少し趣が違う。それはともかく、デビューし立ての清張が井上靖の作品を『目標』にまでしたのは、当然井上作品に対する評価と愛好があったのだろうが、『同人誌』



『黒地の絵』(新潮文庫)

体験などがなく、文壇に先輩・知人もほとんどいなかったことも関係があるろう。しかし、それだけでもない。その背景にあって、二人の接近を促したものがあのように思う。清張と井上靖には、意外なほど共通点があり、またあまり知られていないが、清張の作家デビューの頃、あるいは戦前・戦後の『読者』時代から、二人には接点があり縁がある。次回（10月号を予定）から、その共通点や接点について具体的に拾い上げて、二人の接近の背景にあるものをもう少し詳しく探っていく。

Information

北九州市立松本清張記念館
北九州市小倉北区内2の3

【開館時間】
午前9時30分～午後6時
(入館は午後5時30分まで)

【常設展観覧料】
一般 500円 中高生 300円
小学生 200円

【お問合せ】
093(582)2761

演劇

hiroba

演劇の街は、いま
大塚恵美子演劇事務所 代表
おおつか えみこ Emiko Otsuka

演劇の街は、かつて



『劇的通信』第1号表紙



『劇的通信』第5号表紙



『劇的通信』第8号表紙

このコーナーのタイトルである「演劇の街は、いま」は、「北九州演劇祭」の実行委員会の合言葉だった「北九州を演劇の街に」からいただいたものだ。1993年から2007年まで、計15回開催された演劇祭は、北九州の演劇を劇的に変化させた。その当時まかれた「種」は、今でもこの街でさまざまな花を咲かせ、実を結び続けている。

では、それ以前の北九州の演劇はどうだったのか？ 面白くも懐かしい資料を手に入れたので、今回は「今」ではなく「かつて」について書いてみようと思う。

その資料とは、1987年から92年まで「劇的企画ZEDO」が発行していた『劇的通信』というフリーペーパーだ。

「劇的企画ZEDO」は劇団ではなく、演劇公演や劇団そのものをデザインし、企画実行するプロデュース集団だった。

現在でもそのようなスタンスの団体は珍しく、それが80年代後半に既に存在していたのは、北九州が「演劇の街」となるポテンシャルを持っていたということでもあるだろう。

この『劇的通信』は、主にZEDOがプロデュースしていた「劇団夢の工場」の公演のパンフレットに挟み込みで配布されていたもの。B4二つ折り、4ページ構成の紙面には、細かい文字でびっしりと記事が詰め込まれている。

作品レビュー、お勧めの公演情報、新劇団の結成やら解散やらのニュース、劇場についてのコラム、照明ミニ講座、話題の人へのインタビュー、読者からの観劇レポートなど、情報は多岐にわたり、開場から開演までの時間をしっかりとつづせる分量である。現在でも、公演ごとに独自の情報を掲載したフリーペーパーをパンフレットに挟んで

いる劇団はあるが、この『劇的通信』は北九州とその近郊の演劇を幅広く取り上げようとしている姿勢が特徴的だ。

第1号の表紙を飾ったのは1987年8月に行われた『S・P・C（サマー・ダンス・パフォーマンス・フェスティバル）』参加の『パラダイス』という作品だ。当時勢いのある活動を展開していた劇団「碧」、結成して間もない「飛ぶ劇場」をはじめとした市内5劇団と北九州大学演劇研究会、九州工業大学演劇部に、フリーの役者を加えて行われたなかなか贅沢な合同公演だ。

実はこの作品には私も役者として参加した。西日本総合展示場という大きな会場に加えて、総勢50名になるうかという大所帯の公演は、ずいぶん大変だった記憶がある。

面白いことに第2号のトップ記事は、『S・D・P』をたた

つ斬る」というタイトルの、公演の「反省」文だ。自身のプロデュース力不足を嘆き、かつ「合同公演という火花を打ち上げるにはまだまだ北九州のアマ劇団は実力をつける必要があると痛感した舞台であった」と締めくくられている。なんとも正直である。

この率直さは、作品レビューにも表れていて、今なら名誉棄損で訴えられるのではないだろうかと心配してしまうような手厳しい批判も書かれている。しかし、他の記事と合わせて読んでみると、編集者たちの「演劇愛」がひしひしと伝わってくる紙面構成だ。

何にしても貴重な資料には違いない。今の北九州で同じようなペーパーを立ち上げるとしたら、どのような紙面になるのだろうか。過去を顧みながら未来を妄想したら、とても楽しくなってきた。



図1 連載30周年記念ロゴ ©うえやまとち/講談社

1985年5月から30年間、青年漫画誌週刊『モーニング』（講談社）に連載されている、うえやまとち『クッキングパパ』。いわゆる「グルメ漫画」の草分けの一つですが、手軽な家庭料理に焦点を当て、簡単なレシピを毎回載せるなど独自の作風で知られています。

毎回の創作工程も独特で、まず、どんな料理を取り上げるかを決めるために、実際に調理し、試食します。「クッキングパパ」の料理は、材料はごく普通ですが、食材の組み合わせや調理方法に創意工夫が凝らされ、その分、試行錯誤も多いことでしょう。

いい料理ができると、そこからストーリーの構想に入ります。

この料理は誰が作って、誰に食べさせるのか？「クッキングパパ」は、食卓を囲んで育まれる人と人のつながりを描く作品ですから、登場する料理には、その時々のもてなしの心が込められています。親が子に、子が親に、恋人に、友人に、仕事仲間にお祝いの気持ちがあふいた華やかな料理もあれば、疲れた心じんわりと染みる素朴な料理もあります。

この料理を作ったら、食べたから、どんな気持ちになるだろう。そんな気持ちで食卓を囲むとすれば誰だろう。そろそろ彼女にプロポーズしようかなあいつだろうか、それとも最近お疲れ気味のあの娘だろうか。そんなふうなストーリーを作っていくのでしよう。

例えば、物語の中心となる荒岩一家の長男・まことが沖繩の大学に入学したときに、母・虹子が作った料理。まことが入学式に出席している間、虹子は大学の寮のまことの部屋で沖繩の郷土料理「ドゥルワカシー」を作ります（図2）。田芋（里芋の一種）や豚バラ肉のブロックを茹でたり炒めたりして、念入りに練り合わせたもので、とても手間のかかる料理です。

実は虹子は料理があまり得意でなく、荒岩家の台所はもっぱら「パパ」の一味が預かっています。

ます。そんな虹子が心を込めて丁寧に、茹で、刻み、混ぜる。一時間、一時間かけるごとに、息子と過ごした18年間が胸をよぎったことでしょう。そんな料理であればこそ、まことも万感の思いを込めて味わうのです（図3）。そして、まことの成長を見守り続けてきた読者も、親の想い、子の想いに共感し、温かい気持ちになるのです。

作者のうえやま氏に今後の展開について尋ねると、「んー、あいつはねー、誰とくつつく気なんだろうねー」と、家族や親戚のうわさ話でもするような答えが返ってきます。登場人物たちが、作者の意図とは別に独立した人格を持っていて、あいつならこんなときに何を思い、何をするか、それを想像すればおのずとストーリーができる。漫画



図2 第927話「かあちゃんのドゥルワカシー」より。第96巻172ページ ©うえやまとち/講談社



図3 同前。第96巻177ページ ©うえやまとち/講談社

Information

連載30周年記念特別展
『クッキングパパと九州・福岡の仲間たち』

【開催期間】5月30日(土)～7月5日(日)

【開館時間】午前11時～午後7時
(入館は午後6時30分まで)

【休館日】毎週火曜日

【入館料】一般500円、中・高生300円、小学生150円

【常設展とのセット券】

一般800円、中・高生400円、小学生200円

【お問合せ】北九州市漫画ミュージアム
093(512)5077

画にはよくあることですが、何しろ『クッキングパパ』は30年分の想いが織り込まれた物語。もはや作者にも予測不可能なかもしれません。

今回の30周年特別展では、そんな濃密さを実感いただくと、貴重な生原稿の展示を中心に、作中に登場する実在の人や店の紹介、創作の舞台裏など、あれこれ工夫を凝らしています。どうぞご期待ください。

かるかる CulCul

Culture&Cultivate

2015
June

6

Vol.26

夢と希望の輝き。

特集

北九州市漫画ミュージアム

演劇 | 演劇の街は、いま

文芸 | 清張アラカルト

美術 | 美術館へ行こう！

漫画 | 漫画と北九州

Topic | 北九州芸術劇場

音楽 | いろはにびあの